

日本での交換留学

高麗大學校

ハンスミン

最初日本への交換留学を決めた時、どの学校にするか悩みが多かったです。お茶の水女子大の場合、高麗大學校からの留学が思ったより少ないし、最新情報がありませんでした。それでも学校の位置が池袋から電車15分、歩いて30分くらいで、東京の中にキャンパスがあるから選びました。そして現在2023年に建ててから1年ほどの新しい寮が学校キャンパスの中にあります。ほとんどの交換留学生はここで生活しています。日本は寮とキャンパスが離れていることも多いですし、キャンパスが東京の中になくとも多いので、お茶の水女子大は地理的に本当に良い



条件だと思います。実際に住んでみたら寮もとてもきれいで東京のあちこちを遊びに行くのに本当に良いです。他校の交換学生の友達は毎月交通費がかなりかかりましたが、うちは寮からキャンパスまで5分距離なので通学費がかからない点も大きな長所です。治安も良い文京区ですから、他地で一人暮らしをすることへの心配やリスクは軽減できると思います。また、お茶の水女子大は留学生が選択できる授業に対する制限がほとんどありません。日本現地の学生たちが受ける専攻授業も受講可能で、自分の本専攻でなくても興味がある分野に対する講義を受講でき

ます。ただし、資格証のための授業など、特別な授業には例外的に受けることはできません。

一学期が終わった今、お茶の水女子大が本当に留学生のための多様なプログラムや機会が多いと感じました。日本現地の友達と仲良くしたいけど、実際に日本に来てみたらそんなに簡単ではありません。私の場合は専攻授業、交流プログラム、サークル活動など多様な機会の良い友達を作ることができました。学校規模が高麗大

学に比べると本当に小さいので留学生も日本の他の大きな学校に比べると少ない方です。今学期は韓国人留学生が10人で楽しく遊んだりしました。

交換学生を始める前に自分が日本でどんなことをしたいのか、どんな経験を得て行きたいのか具体的に考えてみることをお勧めします。私もバケツリストのように日本で必ずやってみたいことをいくつか決めましたが、今、ほとんど成就しました。もし決められなかったら、ここで適応するのに汲々として時間を無駄にしていたと思います。

学校生活以外にも東京のあちこち、鎌倉、ゴールデンウィークの休日には富士山を見に河口湖に行くなど旅行もよく行えました。東京近くには1~2時間で行ける旅行先が多いので、ぜひ行ってみることをおすすめします。

最後に日本生活で大きく助けてくれた良い友達と担当先生に感謝を伝えたいです。

